

児童発達支援事業

暑い夏もおわりましたね。 いろんなところにコスモスが咲いていたり 長そでを着はじめたいとすっかり秋です。 児童発達に通ってくれる子どもたちは、 ぽのぽのに来ることが楽しみな様子で、 いつもニコニコで嬉しいです。

そうめんやさんごっこ





きりまーす

そうめんを

うずだなぁ~ そうめんが たべたくなってきた

#たまごをわって~ うすやきたまごを つくりまーす

ゆでまーす



おえかきで

でんしゃごっこ









「なーにー?」

「ねぇ、なに?」

「あしがあってね。 こうやって~ できたぁ~!」

「モグリン!」 と、巨大モグリンに うれしそう

線路をかいて でんしゃごっこ おかたづけは、 水をかけて けすんだる















西予市子育で応援隊 ぐんぐんクラブ

ぐんぐんクラブは、年に3回程度開催し、子育てに関する 情報交換や保護者同士のつながりの場として活動してい ます。



今回は、、西予市教育委員会学校教育課の 宇都宮一郎先生・宇和特別支援学校の網干美香 先生をお迎えして就学についてのお話をしてい ただきました。就学までのプロセスと就学まで に知っておきたいこと、特別支援教育と特別支 援学校の取り組みを丁寧に教えていただき、有 意義な時間だったと思います。

おきゃくさん…こないかなぁ。 と、 そこへ 「ひとつくださーい」とおきゃくさん! いざ、おきゃくさんがくると緊張しちゃう。 はじめは支援者に手伝ってもらいながらだったけど、 慣れてくればひとりでできた! おみせやさん大成功でした。

誰もがやったことのある≪ごっこ遊び≫は、 発達に対してとっても大切な遊びなんです。 見た事を再現しようとするには、観察する ことや見た事を記憶して想像しながら真似 をします。このいくつもの力を使って遊ぶ のが<u>ごっこ遊び</u>です。何気なくやっているようですが、すごいことなんですね! そして、遊びの中で必要な見立てることに よってイメージを共有すること。例えば、 細く切った紙をうどんに見立てるとか。 これを「うどんじゃないよ。紙だよ。」と 言ってしまえば遊びは進みません。 遊んでいるみんながイメージを共有しなく てはならないんです。遊びが進んでいけば **コミュニケーションの力**もついてきます。 療育の中でも、想像力やコミュニケーション 能力を養いながらイメージの共有ができる ように少人数でのごっこ遊びを楽しんでいます

ぐんぐんクラブは年3回程度、不定期に 開催しています。興味のある方は、一度ぽ のぽのにお問い合わせください。ご案内せ さていただきます。みなさんのご参加をお 待ちしております。

連絡先 0894-62-0471













今回のちょこっとコラムは作者不在の為、連載はお休みします。楽しみにされていた方ごめん